

主題：
ヨハネの繕う務め

メッセージ 2

肉体と成ること、贖い、複製

聖書：ヨハネ 1:14, 29. 3:14. 12:23-24

I. 「言は肉体と成って、わたしたちの間に幕屋を張られた。それは恵みと実際に満ちていた」——ヨハネ 1:14：

- A. 神である言（1節）が肉体と成るとは、神が人の命と人の性質を持つことです。
- B. 言が成った肉体には罪の肉の様があるだけで、肉の罪はありませんでした——ローマ 8:3。
- C. 神である言が肉体と成ったとは、三一の神が肉体を持つ人となり、罪のある人の様となったことを意味します——I テモテ 3:16. コロサイ 2:9：
 - 1. こうして、神は罪のある人の中に入って、罪のある人と一になりました。しかしながら、彼には罪のある人の様があるだけで、罪のある人の罪はありませんでした——ローマ 8:3。
 - 2. 彼は罪のない神・人、神全体と完全な人であり、二つの性質、神の性質と人の性質を持っていました——ルカ 1:35：
 - a. 彼の二つの性質はミングリングして、神・人を生み出しましたが、二つの性質の個々の特徴は、区別のあるままです。二つの性質が混合して、第三の性質を生み出したのではありません。
 - b. 神の性質は人の性質の中に存続し、人の性質を通して表現され、恵みと実際に満ちていました。恵みとは、人によって享受された神であり、実際は、人によって獲得された神です——ヨハネ 1:14。
 - c. 見えない神は表現されました。それは、彼を命として獲得し、享受して、彼の新約エコノミーを成就するためです——4節. 10:10. 11:25。
- D. ヨハネによる福音書の深遠な思想は、肉体と成った神であるキリストが、神の具体化として来たことです。このことは、幕屋（14節）で例証されています。それは、人が神に触れ、神の中に入って、神の中にある豊富を享受するためです。

II. 「見よ、世の人の罪を取り除く神の小羊」——29節：

- A. 贖いにおいて、キリストは神の小羊であり、十字架上で死んで、単数の罪と複数の罪を対処しました：
 - 1. 神の小羊として、主イエスはわたしたちの複数の罪のために死にました——I コリント 15:3. I ペテロ 2:24. ヘブル 9:28。
 - 2. 主の死はまた、単数の罪、すなわち、人の性質の中に注入されたサタンの毒素を対処しました——II コリント 5:21. ヘブル 9:26。
- B. 贖いにおいて、神の小羊であるキリストは、神の要求、すなわち、神の義と聖と栄光の要求を満たしました——創 3:24. ローマ 2:5. ヘブル 12:29. 9:5。

C. 神の小羊は肉体と成った言を表徴し（ヨハネ 1:1, 14）、旧約のすべてのささげ物の成就として完全な贖いを達成しました：

1. キリストはすべてのささげ物の総合計です——ヘブル 10:5-9。
2. 神の小羊であるキリストがすべてのささげ物を成就することを通して、わたしたちは神の中へと入り、神の命と性質にあずかります——ヨハネ 3:14-15。

II ペテロ 1:4：

- a. わたしたちは神がわたしたちを拒絶する権利を持っていないことを知っているので、大胆に神の中へと入ります。なぜなら、わたしたちは神の小羊を通して入るからです——ヘブル 10:19。
- b. わたしたちはキリストの中で完全な贖いを持っているので、神の中へと入って、神であるすべてを享受することができます——ヨハネ 1:14, 16-17。

III. 「モーセが荒野で蛇を上げたように、人の子も上げられなければならない」——3:14：

- A. この節は、キリストが蛇の形で十字架上で死んだことを示しています。
- B. 主イエスが、荒野でモーセによって上げられた青銅の蛇（民 21:4-9）の予表にご自身を当てはめたことは、彼は肉体の中にいた時「罪の肉の様」（ローマ 8:3）を持っており、その様は青銅の蛇の形に等しいことを示しています——ヘブル 2:14。
- C. 彼が肉体において十字架上で上げられた時、彼の死によって、サタン、古い蛇は対処しました——ヘブル 2:14：
 1. 蛇の形で十字架につけられることを通して、主イエスは古い蛇、悪魔の頭を打ち砕きました——創 3:15。
 2. このようにして彼はこの世の支配者を裁き、死の権能を持つ者、すなわち、悪魔を滅ぼしました——ヨハネ 12:31、ヘブル 2:14。
 3. 神の裁きの下で、蛇の形で死んだ者として、主イエスは悪魔と彼のこの世、サタンの体系を対処しました。

IV. 「一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それは一粒のままである。しかし、それが死んだなら、多くの実を結ぶ」——ヨハネ 12:24：

- A. キリストは複製を持っています。その複製において、彼は一粒の麦であり、地に落ちて死にましたが、それは復活において多くの麦粒を生み出すためです——I ペテロ 1:3、エペソ 2:6：
 1. 復活においてキリストは神の命をわたしたちの中へと分け与え、わたしたちを命と性質において彼と同じにして、彼の複製とします——ヨハネ 1:12-13。
 2. 彼は地に落ちて死んだ後、復活において成長して、多くの麦粒を生み出しましたが、それは彼の複製、彼の増殖です。
- B. 復活におけるキリストのこの複製は、彼の拡張です——ヨハネ 12:24：
 1. 彼の死と復活を通して、キリストは増殖し、拡張しました——1:1-13、ローマ 8:29。
 2. この拡張は召会を生み出すためです。彼は死と復活を通して、ご自身の複製としての召会を生み出してきました——マタイ 16:18。

C. 死と復活によるこの複製はまた、主の栄光を現すことです。主イエスは多くの麦粒を生み出すことで彼の栄光を現しましたが、麦粒は彼のからだを建造するためです——ヨハネ 12:23. エペソ 1:20-23. 4:16。

© 2017 *Living Stream Ministry*